

『カルト』は近くに

— 学生そして保護者の方々へ —

2020年7月1日

筑波大学 総合相談窓口・学生相談室
学生生活課

学生生活、いかがですか？ 新しい学び、そして様々な人々との出会いとかかわり・・・、それらは皆、人生の貴重な財産になりましょう。

ただ、だからこそ、注意も必要です。その一つが『カルト』です。

アメリカの社会心理学者フィリップ・ジンバルドはこんな言葉を残しています。「カルトに入る人はいない。気が付くとそこはカルトだった」さて…

カルトとは・・・、 その定義は？

・強固な信念を共有して熱狂的に実践し、メンバーに人権侵害をする団体 (西田公昭)¹

・特定の教祖や教義を熱狂的に信じる小集団。その中でも、代表者または特定の主義主張に絶対的に服従するよう、メンバーやメンバー候補者の思考能力を停止や減退させて、目的のためには違法行為も繰り返して行なう集団を、「破壊的カルト」と称している¹

『カルト』は近くに・・・

本学による調査によれば、宗教団体や啓発セミナーに勧誘を受けたことがある人は約50%，他の人が勧誘を受けているのを聞いたり見たりしたことがあるという学生は約60%とされています。学外で勧誘を受ける人の割合が高いこともわかっています。

(平成29年度筑波大学学生生活実態調査)



カルトは「宗教」だけ ではない・・・

(S.ハッサン、竹迫之によると)

① 宗教型

主に宗教的強迫（祟り・悪運・憑依・呪い・来世等）の恐怖をもって迫る

→「これがあれば幸せ」

=「これがなければ不幸せ」

② 商業型

常識的には「あり得ない」儲け話（一攫千金・未知の商法・無限連鎖）

→「このチャンスを逃すな」

=「考えずに行動しろ」

✓ 今のようなネット社会では「投資」に誘う、モノなしマルチも目立つ。

③ 心理・教育型

誰もが持つ「向上心」につけ込み、架空の「潜在能力」を誤認させる。

→「今以上の能力を発揮できる」

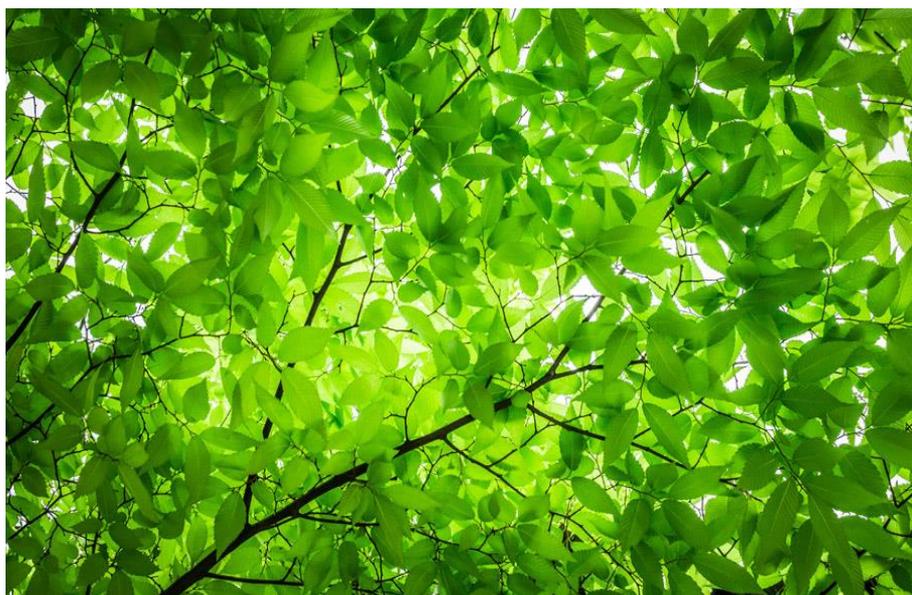
=「今のままではダメ」

④ 政治型

「社会的問題」に対する憂慮を煽り立て、破壊活動を正当化する。

→「世の中は間違っている」

=「我々のみが正しい」



「カルトに入る人はいない。気が付くとそこはカルトだった」 ジンバルド



なぜ大学生はカルトに巻き込まれやすいのか？

大学生がカルトに巻き込まれやすい背景を理解し、マインドコントロールの方法をあらかじめ知っておくことで、あなたや友人を守ることができます

なぜ大学生はカルトに巻き込まれやすいのでしょうか。これまでの知見からいくつかの背景が考えられています。

- ・特に入学時や新学期、新しい環境に慣れないとき、その不安を利用（単位をとりやすい授業のアドバイス、偽装サークル 他）
- ・自分探し、より一層成長したいといった想いも利用
- ・様々な体験の少なさ、バランス感覚のある判断力が弱い
- ・良い関係が作られたあとで、正体を明かしていくやり方がとられると今さら拒否しにくい
- ・多くの投資（時間・エネルギー・お金等）、今さら引くに引けない気持ち

いわゆるマインドコントロールの手順 (西田公昭による)¹

- ・断りにくい環境を作る
- ・温かい人間関係を築く
- ・未解決な問題を提示し、ズバリ答えてみせる
- ・とにかく実践させ、わからせる、考えさせない
- ・自己犠牲を払わせる

お薦めのサイト&動画

1. 日本脱カルト協会 (JSCPR)
2. 「大阪大学作成、学生の皆さんへ (カルト)」 (YouTube)

お薦め本

3. 『マインドコントロールとは何か』
西田公昭 (紀伊國屋書店)
4. 『「カルト」はすぐ隣に』
江川紹子 (岩波ジュニア新書)

そして、勧誘されそうになったら どうする!? (西田公昭による)¹

- ・慎重に調べる（相手がどんなに魅力的な人であっても）
- ・インターネットや本、YouTube等でしっかり情報を集める
- ・学校や専門家に相談する
- ・断る勇気をもつ（はっきりNoと言えること）



そもそも人生の問題に簡単な解決策はない…

お薦め本 2

5. 『なぜ人はカルトに惹かれるのか』
瓜生崇 (法蔵館)
6. 『カルトからの脱会と回復のための手引』
JSCPR編 (遠見書房)
7. 『大学生のリスクマネジメント』
吉川・杉浦・西田編 (ナカニシヤ出版)
8. 『大学のカルト対策』
櫻井他編 (北海道大学出版会)

親として<子供のようすが変>だと感じたら？

- ・帰りが遅くなったり、休日もよく出かけるようになった
- ・部屋に宗教書が増えてきた
- ・色んな面で前とようすが変わってきた 他



一緒に住んでいる場合はともかく、一人暮らしだと見えづらくなり、要注意！ こうした場合も学校や専門家に早めに相談を！



ともかく学生時代は人生でも何かと大切なひととき。カルトのために貴重な時間やエネルギー、お金、そして様々な機会等、奪われないようにしましょう。



何か気になったり変だと思ったら、また（友だちのことも含め）色々困っていることがあれば、学生相談室や学生生活課にご一報下さい！
(冊子セーフティライフにも情報が掲載されています)

総合相談窓口

場所 つくばエリア スチューデントプラザ 1D棟3階
電話 029-853-8430
春日エリア 春日エリア 7B棟215 (面談室)
電話 029-859-1207

URL <http://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/studentplaza.html>

学生相談室

場所 学生会館B棟4階 電話 029-853-2415

URL <http://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/sodan.html>